



中央聖書神学校 Central Bible College

CBC後援会だより

尊い献金に感激

中央聖書神学校後援会会長

峰田 将

今年、教職の先生方から尊い献金を頂戴しました。

おひとかたは、長年ご苦勞を共にされた奥さまを天に送られました。その記念として後援会に多額の献金をお捧げ頂きました。

もうおひとかたは、ご自分が学生時代に受けた宣教師からの支援を忘れてたく、後輩の神学生を絶えず気にかけておられました。開拓時代は余裕がありませんでしたが引退され、落ち着かれたので、丁度満期になった定期預金から多額の献金を捧げて下さいました。

後輩の学生たちにも、また後援会会員信徒にも大変教えられる素晴らしい捧げものでした。

心から感謝してご報告申し上げます。

ろう者聖書学校 卒業式・入学式

中央聖書神学校後援会副会長

松田 正

8月14日、岡山市のホテルで、ろう

者聖会とろう者聖書学校の卒業式と入学式が行われました。

神学校後援会としましては、卒業生に記念品を贈るために通常は会長が出席しますが、小生が代理で出席しました。それは私の所属する小岩栄光キリスト教会から入学者が有ったためです。

卒業生に記念品を渡して後、お祝いの言葉を述べるとともに、神学校後援会のアピールをさせていただきました。

ろう者聖会も大変恵まれた様子でしたが、卒業式・入学式も素晴らしいものがありました。今年度の卒業生は1名でしたが、入学生は5名で、ろう者の今後に力強いものを感じました。

ホームページが できました

これまで「後援会だより」を年2回、

会員様に加え、教会毎に数部お送りして後援会の活動を伝えてきましたが、全ての信徒にお伝えしたいとの願いがありました。そこで中央聖書神学校ホームページから後援会の活動も検索出来るようになりましたので、ご覧ください。

さい。中央聖書神学校ホームページ



<http://www.cbc-j.ac.jp/>

中央聖書神学校のトップページの右側に「後援会」の選択ボタンがありますので、それをクリックして下さい。

ホームページの内容

- ◆HOME—主な活動状況を掲載します
- ◆ごあいさつ—後援会長の挨拶、後援会の役員紹介
- ◆入会のお願—入会のご案内、会費納入方法
- ◆お問い合わせ—後援会への問合せ、恵みの証など報告
- ◆後援会だより—第一号から、全号ダウンロードしてお読みなれます

夏期 ボランティア 報告

8月11日、曇り空のもと定刻9時に集合し、池清掃班、除草・ごみ処理班、バーベキュー班の3班編成で行なうこととして、ご奉仕に入りました。作業終了後には食堂で会食と交流の時間が持たれました。参加者の交流をもっと深める工夫がほしいと提言をいただきました。

神学校のホームページでは「学生の立場から感謝の気持ちでいっぱいです」と御礼の言葉と写真が掲載されています。

参加者の声を

お聞きください。

★校舎裏側は近所の方から「虫がすごいよね」と言われているので、片側だけでもきれいなって良かった。(十条・学校職員・富山千鶴)

★CBCと関わる機会として続けるとよい。楽しい昼食時間交わ

り会がよかった。良く動かれる神学生がいてくれて大変助かった。ボランティア世代が高齢化しているので作業内容の工夫も必要である。働ける世代の奉仕者の参加をお願いしたい。食事の席と交流会で席を変えたのでゆとり食事ができなかった。交流ではもっと他の教会の方と交流



わりを持ちたかった。工夫してください。(神召・酒井勝兄が聴取された声)

★献身的なご奉仕に心から感謝。5歳から86歳と言う年齢層の方々と交流できたのは本当に有

意義でした。スイカ割りには子供も大人も参加できてよかった。(校長/北野耕一)

★雑草が片付いて、後援会の力はすごいと思いました。神学校に集い祈り奉仕する信徒がより多く増えることを願っています。(十条・学校職員・富山均)

★来年も体調が良好ならお手伝いいたします。来年84歳になります。(匿名)

★バーベキューの食材調達を安田先生にお任せし大変ご苦労をおかけしました。来年は後援会でやり切りましょう。(中央聖書・荻原恒雄)

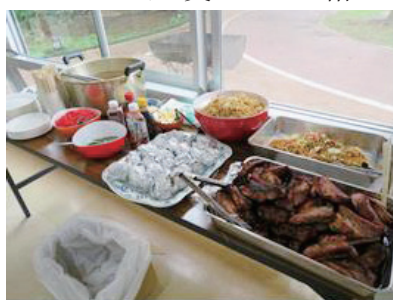


★自分の不注意で池の中で転んでしまいご迷惑をおかけしまし

た。良い交わりの時も有り、楽しい一日でした。来年も参加したく思っています。(めぐみ・加藤重博)

★子供たちもよく働きました。(匿名)

★昔、全国聖会などでよくきた懐かしい場所で、少しでもお返し出来たらうれしいです。他の



教会の人たちとご一緒にできてとても楽しかったです。交流会は励みになりました。(小岩・松下成子)

★初めて神学校に行くことができ、好きな庭仕事の奉仕ができてうれしかったです。久しぶりのバーベキュー楽しかったです。(匿名)

★いつも聖書神学校、後援会の働きの為に祈っています。実践の場として「夏期ボランティア」の奉仕が与えられていること感謝です。少しでも助けになるの



であれば来年も参加したいです。味付き骨付きお肉、今まで食べた中で最高でした。(参加者の声より)

★10年近く食事賄いをしていたのでとても懐かしく賛美の聞こえてくるような心地でした。是非同じ奉仕をしたいと思います。(バーベキューの下ごしらえをしてくださった姉)

★切った樹木や雑木を積んでおかないで、2カ月に一回くらい整理すればあんな大変な作業にはならないと思います。(庭師のような兄)



★スケジュールが合えば参加させていただきます。バーベキュー・交流会もよかったです。(匿名)

★来年もバーベキューの下ごしらえの奉仕をしたい。交流会は楽しく良い交わりの時でした。(中央聖書・荻原美津枝)

★ご奉仕できたことに感謝します。労働の喜びを感じる事が出来ました。運動不足解消にもなりました。来年以降も都合が合えばぜひまた参加したいです。連休は避けて頂きたいのですが(匿名)

★人手が足りないようであれば、昼食後もご奉仕してもよかったです

と思います。交流会は楽しい交わりでした。裏通り、宣教師館の植え込みなども清掃しなくてはと思います。(匿名)

参加者は47名。
 神召キリスト教会、
 武蔵野基督教会、
 中央聖書教会、
 品川ベテル教会、
 十条基督教会、
 めぐみ福音キリスト教会、
 小岩栄光キリスト教会、
 川口神召キリスト教会、
 天塚基督教会、
 計9教会から43名、
 学校からは北野校長、
 安田事務主任、学生2名、計4名。

(集合写真参照)



2018年度 年次総会開催の ご案内

後援会会員、賛助会員は是非ご出席願います。まだ会員になっていない方も歓迎します。

どうぞおいでください。

日時・2018年2月24日(土)

13時30分～14時20分

神学生の証と賛美

14時30分～15時30分

総会

15時30分～16時30分

茶話会(茶菓代500円)

場所・中央聖書神学校チャペル

後援会員募集中!

一緒に後援会規約に定めた事業を推進しませんか?

中央聖書神学校後援会規約

第二章 目的及び事業

第3条 この会は、中央聖書神学校の教育と研究の成果を上げるために必要な物的、財的援助を行うことを目的とする。

第4条 この会は前項の目的を達成するため次の事業を行う。

一、募金活動を行う。

二、会員獲得を推進する。
三、学校と会員相互の親睦と交流を図る。

四、奨学金の授与及び貸与。
五、その他前条の目的達成のために必要な事業。

第三項については本紙2、3面にご紹介の通り、夏期ボランティアを実施いたしました。来年も実施します。ご参加をお待ち申し上げます。

第二項、第四項についてお願いを申し上げます。

奨学金で支援するため会費を納めて会員となって頂けませんか。

後援会は献身された神学生が経済的な心配から解放されて訓練に邁進できるように支援したいのです。学校経営の為にではなく、神学生の奨学金の支援をしたいのです。

信徒は、十一献金を捧げることで神学校への献金をしていると言えませんが、これとは別に個人的な祈りと共に会員となって奨学金の原資となる会費を納めて頂きたいのです。今年の会員の状況は別掲の通りです。

教会へのお願い

ご理解ご協力を賜りたく、教会にお伺いして後援会のアピールをさせて頂きたいと願っています。どうぞ後援会までお申し出ください。

2017年の会員状況

2017年1月～9月の会員並びに会費収入の現況です。昨年同時期に比べて増加はしていますが、予定している神学校への奨学金献金には足りません。お祈り下さい、お捧げ下さい。()内は予算

法人会員

4社(7)・19万円(23)

教会会員

34教会(40)・69万円(100)

個人会員

154人(280)・2200口(360)・110万円(180)

賛助会員

35人(0)・6万円(10)

合計

227会員(327)

204万円(313)

CBCフェスタ2017 後援会も協賛します。

11月23日(木・祝)

9時～12時15分

信徒聖書学校(事前申し込み制)

11時～14時 各種ブース出店

14時～16時 CBC聖会

後援会は11時～14時、各種ブースに参加出店します。

ブースでは、神学校応援グッズ「CBCオリジナルTシャツ」1500円、「墨書聖句短冊(額入り)」3000円を販売し、わずかの純利益ですが奨学金として神学校に献金します。いずれも数量限定売り切れ御免(?)です。よろしくお願ひします。

編集後記

夏期ボランティア特集号の様相を呈しています。何人かの兄弟姉に所感を寄せていただき、感謝しています。今後とも広く皆様のお声を掲載させていただきたいと願っています。寄稿をお待ちしています。次号は来年6月発行で2017年会員名と総会の報告を行なう予定です。

発行 中央聖書神学校後援会

所在地 〒170-0003

東京都豊島区駒込3-15-20

Te103-3918-4925

Fax03-3918-4064

E-mail:cbc@agj.or.jp

編集 後援会委員会

印刷所 ベーテルフォト印刷(株)

発行日 2017年11月8日